

入試対策プリント（確率）8日目

(1) 1から6までの目が出る大小1つずつのサイコロを同時に1回投げる。大きいサイコロの出た目の数を a 、小さいサイコロの出た目の数を b とする。

$(a+b)$ を a で割ったときの余りが1となる確率を求めなさい。

ただし、大小2つのサイコロはともに、1から6までのどの目ができることも同様に確からしいものとする。 (20. 東京都立 日比谷)

(2) 1から6までの目が出るサイコロA、Bを同時に1回投げる。サイコロAの出た目の数を a 、サイコロBの出た目の数を b とするとき、 $4 < \sqrt{ab} < 5$ となる確率を求めなさい。

ただし、サイコロA、Bのそれぞれについて、どの目ができることも同様に確からしいものとする。 (20. 東京都立 青山)

(3) 1から6までの目が出る大小1つずつのサイコロを同時に1回投げる。大きいサイコロの出た目の数を a 、小さいサイコロの出た目の数を b とするとき、 $\frac{3a}{b}$ の値が整数となる確率を求めなさい。

ただし、大小2つのサイコロはともに、1から6までのどの目ができることも同様に確からしいものとする。 (20. 東京都立 立川)